

ICT を利用した学習指導者研修講座 第4回ご案内

近年、ICT活用を取り巻く環境の変化及び「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）」の視点からの授業改善の推進がいられています。

2019（平成31）年から、大学の教職課程においては、「教職課程コアカリキュラム」に基づく教育が始まっています。また、「教育の方法及び技術」「各教科の指導法」の科目に含まれていた「情報機器及び教材の活用」の内容については、2022（令和4）年からは独立の必修科目となります。このように、ICTによる教材開発や授業への活用は、教員や教員を志望する学生に必須となってきています。一方、2020（令和2）年度は、小学校で新しい学習指導要領に基づく教育が始まり、コロナ禍において多くの学校でオンライン教育が実施され、ICT活用による授業改善が求められています。さらに、GIGAスクール構想では、児童・生徒に1人1台のタブレット端末が配布され、授業での活用が期待されています。

NPO 法人学習開発研究所では、このような状況の中で、ICT を利用した学習指導者研修講座（オンラインでの研修講座）を行うことになりました。9月の第3回および8月特集に引き続き、第4回研修講座を下記の通り、開催します。

記

1 日時 2021年11月28日（日）13:00～16:30（遠隔開催、12:30より入室可能）
当日の参加方法およびオンデマンド教材（予習用）は、事前に参加申込者へ後日お知らせします。

2 内容 テーマ -教職課程における ICT 活用および教育実践-

【開会】 司会 西野 和典（太成学院大学教授） 13:00～13:10

【研修】 Excel マクロ作成 13:10～14:00

講師： 下倉 雅行（帝塚山学院大学非常勤講師）

概要： Excel のマクロプログラムの作成を説明した後、「教職・情報機器の操作」の教科書で紹介している自動印刷できるプログラム、QRコードを自動生成するプログラムについて説明します。

【研究発表1】 主体的な学びのための教材開発および、その指導と評価

発表： 高橋 参吉（学習開発研究所代表） 14:10～15:00

概要： 筆者が高専、大学の電気工学、情報処理の授業で利用してきた教材や情報システムを紹介し、主体的な学びを促す学習指導について述べます。また、大学の教職課程の講義や演習科目を例に、LMS を活用した指導や評価方法について紹介します。

【研究発表2】 教職科目「ICT を活用した教育の理論および方法」の設計と内容

15:10～16:00

発表： ○西野和典、鹿野利春、佐藤万寿美、高橋参吉、高橋朋子、西端律子

概要： 2022年度から教職科目として「情報通信技術を活用した教育に関する理論及び方法」が新設されます。筆者らは、「ICT を活用した教育に関する検討会」を立ち上げ、教職コアカリキュラムに沿って、カリキュラムの内容について検討しています。ここでは、この科目のシラバスやテキストの概要について紹介します。

【意見交換および閉会】 16:00～

3 申し込み方法

受講を希望される方は、2021年11月21日(日)までに、研修講座参加申込みフォーム(<https://forms.gle/W35TB6KbWAzIPRKi6>)からお申し込みください。

◎本件に関するお問い合わせ先

「ICTを利用した学習指導者研修講座」事務局(NPO法人学習開発研究所(ILD)内)
ild-kensyu@u-manabi.org
担当理事：高橋参吉，研究会担当：佐藤万寿美，西野和典

以上

<学習開発研究所(ILD)主催の研修講座>

研修講座は、奇数月の第4週の日曜日に、3時間(13:00～16:00)、1コマ50分で開催しています。なお、研修講座は、「研修」のほか「講演/発表」とする場合があります。また、これ以外の日程で、集中での研修講座を実施することもあります。具体的な講座のテーマや内容については、その都度、ご案内いたします。

回	日程	回	日程
第1回	2021年5月23日(日)(済)	第4回	2021年11月28日(日)
第2回	2021年7月25日(日)(済)	第5回	2022年1月23日(日)
第3回	2021年9月26日(日)(済)	第6回	2022年3月27日(日)

<研修講座の担当講師>

研修講座の関係者及び研修講座の講師は、下記の13名(2021年4月1日現在)です。

(順不同)

高橋 参吉(理事(代表))， 三輪 吉和(理事(副代表))
東郷 多津(京都ノートルダム女子大学准教授)， 高橋 朋子(畿央大学講師)
中西 通雄(追手門学院大学教授)， 神月 紀輔(京都ノートルダム女子大学教授)
西野 和典(太成学院大学教授)， 佐藤 万寿美(同志社女子大学非常勤講師)
稲川 孝司(帝塚山学院大学非常勤講師)， 西端 律子(畿央大学教授)
喜家村 奨(帝塚山学院大学教授)， 下倉 雅行(帝塚山学院大学非常勤講師)
鹿野 利春(京都精華大学教授)

<参加費と募集定員>

参加費は無料ですが、教科書が必要な場合は自分で購入していただくことになります。また、教材費が必要な場合は、実費を請求させていただきます。

募集定員は、30名程度を想定しています。もし、講座の受講希望者が多い場合は、学習開発研究所(ILD)の会員(正会員、賛助会員)の受講を優先します。

<学習開発研究所(ILD)への入会>

入会希望者は、学習開発研究所(ILD)のWebページの「入会のご案内」から、申し込んでください。

<http://www.u-manabi.org/nc2/htdocs/>

*正会員(入会金3000円，会費8000円/年)，賛助会員(入会金なし，会費2000円/年)